

【政務活動報告書（県内）】

齊木正一

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番号
	住所	活動先の名称	対応者		
30. 4. 3	鳥取市	議会棟	交通政策課	JR伯備線新型車両導入による 高速化・快適性調査に係る協議	402～404
			道路企画課	中国横断自動車道米子道路の 4車線化の促進に係る協議	
4. 25	境港市	航空自衛隊 美保基地	美保基地司令 ほか	航空自衛隊美保基地及び陸上 自衛隊米子駐屯地を支え発展 させる鳥取県議会議員の会 県内視察	312
6. 1	鳥取市	議会棟	県執行部	6月定例会主要事業に係る政務調査会	512～514
7.17～7.20	鳥取市	議会棟	県執行部	9月議会会派代表質問に係る 聞き取り調査	706～710
7. 23	鳥取市	議会棟	県執行部	9月議会会派代表質問に係る 聞き取り調査	713・714
7. 25	鳥取市	議会棟	県執行部	9月議会会派代表質問に係る 聞き取り調査	715～718
9. 3～ 9.4	鳥取市	議会棟	県執行部	9/3 9月議会会派代表質問に 係る聞き取り調査	902～904
				9/4 9月議会付議案件 補正予算等調査	
9. 10	鳥取市	議会棟	教育委員会	9月議会会派代表質問に係る 聞き取り調査	906
11. 15	鳥取市	議会棟	県執行部	11月定例会主要事業に係る政務調査会	1111
12. 20	鳥取市	議会棟	各種団体の 代表者ほか	平成31年度当初予算 各種団体からの要望会	1206～1208
31. 1. 16	鳥取市	議会棟	農林水産部	取水堰関係調査に係る協議	104
1.28～1.29	鳥取市	議会棟	県執行部	2月定例会主要事業に係る政務調査会	111～113

活動事項	松江市における公共施設適正化計画について。(会派 県外調査)
活動年月日	平成30年4月16日(月)。
場所	松江市役所。議会応接室 松江市末次町 86番地
活動の相手方	森脇雄人 松江市議会議長 林 財政課次長
目的・内容・結果等	<p>【目的】</p> <p>人口減少、少子高齢化の進行に伴う適正な公共施設・インフラのあり方について調査するため。</p> <p>【内容】</p> <p>松江市は大型合併を経て、市が保有する公共施設も多く、機能の重複や偏りがある上、老朽化した施設が全体の約4割にもものぼるため、将来にわたり持続可能な量と質に転換することを目標に、平成28年度から取り組みを始めている。施設の譲渡、廃止、統合などにより限られた財源の中でインフラ整備との優先順位、バランスを考慮しながら30年間で42%の面積削減を目標に掲げて取り組みを進めている。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <p>人口減少や少子高齢化が進む中でも、公共施設を縮減することには地域住民や利用者の理解を得ることが不可欠であるが、厳しい財政状況の下、将来を見据えて順次適正化に取り組み、総量を縮減していくことが財政の健全化を図る上でも大切である。一方、日常生活に欠かすことのできないインフラ整備は、適切に維持、修繕することが必要で、老朽化やメンテナンス不足は重大な事故に直結するため、住民の安全・安心な暮らしを守るためにも、何が大切で何を優先しなければいけないかを見極める必要がある。</p>
関連領収書番号	312。

活 動 事 項	「Ruby City MATSUE」の概要を調査。(会派 県外調査)
活 動 年 月 日	平成 30年 4月 17日(火)。
場 所	松江オープンソースラボ(開発交流拠点施設) 松江市朝日町478 松江テルサ 別館2階
活動の相手方	まつえ産業技術センター 大谷利行 事務局長 " 本田智和 IT技術主任
目的・内容・結果等	<p>【目 的】</p> <p>松江発のプログラミング言語「Ruby」を通じたプロジェクトを進めている松江市で、人材育成やIT企業の誘致状況を調査するため。</p> <p>【内 容】</p> <p>中心市街地であるJR松江駅前にある交流拠点施設「松江オープンソースラボ」で「Ruby」と「OSS」を核にした産業振興施策を進めている。IT関連の起業や創業の支援、システムエンジニアなどの人材育成に力を入れているほか、平成28年度からは、市立の全中学校で「Ruby授業」を開始してプログラミングに親しみ、将来を担う若年層への普及にも取り組んでいる。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <p>「Ruby」を軸として、産・学・官の連携を図り、今後需要の拡大が見込まれるIT業界に通用する優秀なエンジニアを育成することで、県外からの企業誘致や技能習得者の雇用の確保の面からも大いに期待される取り組みである。従来、IT関連の分野においては県外からの誘致はほとんどなかったが、近年では毎年10社余りの企業が松江市にオフィスを新設していることから、「Ruby City MATSUE」のプロジェクトが着実に実を結んでいるといえる。</p>
関連領収書番号	312

【様式例】

政 務 活 動 報 告 書

齊 木 正 一

活 動 事 項	島根原子力発電所3号機 視察。(会派 県外調査)
活 動 年 月 日	平成 30年 4月 17日(火)。
場 所	中国電力(株) 島根原子力発電所 (松江市鹿島町片匂)
活動の相手方	中国電力(株) 取締役執行役員 電源事業本部島根原子力本部長 岩崎昭正氏ほか
目的・内容・結果等	<p>【目 的】</p> <p>4/20開催予定の全員協議会を前に、島根原子力発電所3号機の現地を視察し、中国電力(株)より概要についての説明を受けるため。</p> <p>【内 容】</p> <p>中国電力(株)より、島根原子力発電所の概要についての説明を受けた後、安全対策設備や3号機内の現場を視察し、その構造や安全対策等について、質疑応答を行った。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <p>4/20に全員協議会で改めて中国電力(株)から島根原子力発電所3号機についての概要説明を受ける予定であり、これに先立って現地を視察させてもらったが、今後とも原子力安全協定に基づく立地自治体並みの対応を求めていくことに変わりはなく、我々自治体側は十分な説明を求めるとともに、住民の安全・安心を第一に考えて慎重に検討を重ね、万全の対策と配慮を求めていく考えである。</p>
関連領収書番号	312 ●

鳥取県議会自由民主党 島根原子力発電所3号機ご視察スケジュール

1. 日 時：平成30年4月17日（火）13：00～15：00
2. 場 所：島根原子力発電所 3号機内、安全対策設備
3. スケジュール：
 - 12：50頃 島根原子力発電所ご到着（一矢案内所にて入所手続き）
 - 13：00～13：20 ご挨拶、概要説明【免震重要棟内会議室】
 - 13：20～13：40 安全対策設備 ご視察（車窓から）
 - 13：40～14：30 現場視察 3号機内
 - 14：40～14：50 質疑応答【免震重要棟内会議室】
 - 15：00頃 島根原子力発電所 ご出発

（当社対応予定者）

【挨拶】

取締役常務執行役員 電源事業本部 島根原子力本部長

岩崎 昭正（いわさき あきまさ） 同前町女将（両親佐川）

執行役員 鳥取支社長

兼 電源事業本部 島根原子力本部 副本部長

天野 浩一（あまの こういち）

【説明】

執行役員 電源事業本部 島根原子力本部 副本部長

長谷川 千晃（はせがわ ちあき）

以 上

【様式例】

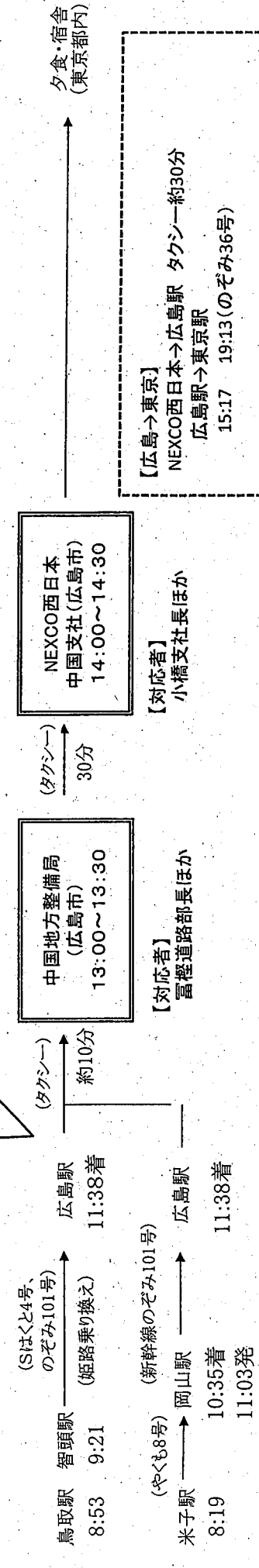
政 務 活 動 報 告 書

齊 木 正 一

活 動 事 項	中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進鳥取県議会議員連盟 要望活動
活 動 年 月 日	平成30年6月5日(火) ~ 6月6日(水)
場 所	① 国土交通省中国地方整備局(広島市) ②NEXCO西日本中国支社(広島市) ③ 国土交通省(東京都) ④NEXCO西日本本社(大阪市)
活動の相手方	① 富樫篤英 道路部長 ほか ②小橋慶三 支社長 ほか ② 石川雄一 道路局長 ほか ④前川秀和 常務執行役員 ほか
目的・内容・結果等	<p>【目 的】</p> <p>議員連盟として 国土交通省及びNEXCO西日本に対して、米子自動車道の全線4車線化が一日も早く実現するための要望活動。</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暫定2車線区間である蒜山IC～米子IC間、賀陽IC～北房JCT間の早期4車線化実現を図ること。 ・江府IC付近における付加車線設置検証区間の早期供用を図ること。 ・積雪等防災の観点も踏まえ、岡山・鳥取県境部など残る区間についても、付加車線設置と着工に向けた検討を進めること。 <p>以上を議員連盟として引き続き切望し、実現へ向けて更なる取組みを進めていただけるよう、要望書を手交しお願いした。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NEXCO西日本本社側からは、米子道の2/3が暫定2車線であり、特に冬期間、道路管理に神経を使うとのことで、道路管理する立場からも4車線化は必要であり、財源の課題があるが引き続き中央へ声をあげていただきたいとの回答をいただいた。 ・国土交通省からは、4車線化は優先順位を決めて実施しているが、整備には時間を要するため、安全対策としてワイヤーロープを実施するとのこと。今後とも利用促進に努めるとともに、高速道路の安全性・定時制の面からも、また地域経済の活性化のためにも引き続き4車線化の必要性を強くアピールしていく必要がある。
関連領収書番号	312

中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進鳥取県議会議員連盟 NEXCO西日本・国交省への要望活動日程

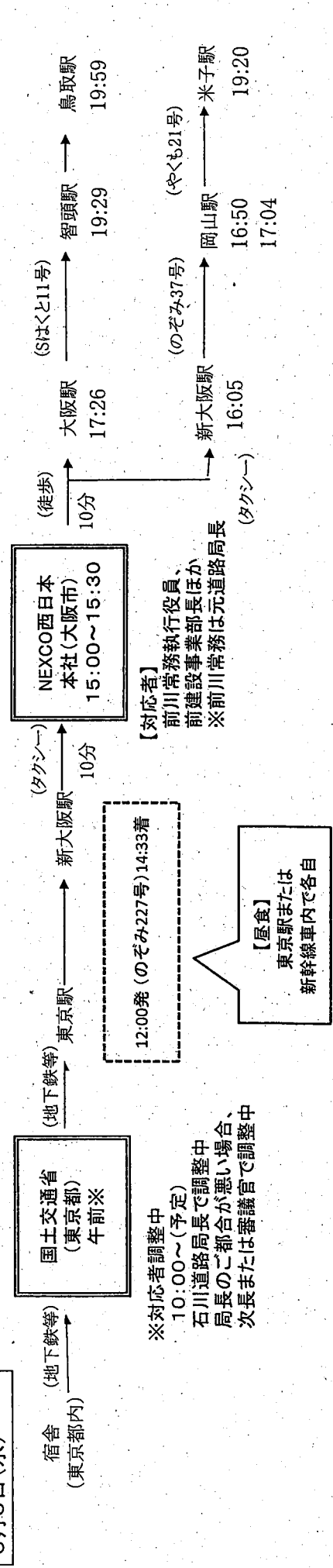
平成30年
6月5日(火)



【広島→東京】
NEXCO西日本→広島駅 タクシー約30分
広島駅→東京駅
15:17 19:13(のぞみ36号)

【宿泊先】
京王プレッソイン赤坂(東京都港区赤坂6-2-13)
TEL:03-5562-0077 FAX:03-5562-0088

6月6日(水)



【様式例】

政務活動報告書

齊木正一

活動事項	むらづくりの視点による鳥獣害対策についての成功例を調査（会派 県外調査）
活動年月日	平成30年9月6日(木)
場所	岐阜県郡上市和良町宮地集落 (岐阜県郡上市和良町宮地)
活動の相手方	岐阜県郡上農林事務所 技術課長補佐 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー 酒井義広 氏ほか
目的・内容・結果等	<p>【目的】</p> <p>生活環境整備(むらづくり)の視点による鳥獣害対策についての取組みや活動を調査し、本県の鳥獣被害対策の参考にするため。</p> <p>【内容】</p> <p>少子高齢化、農業の担い手不足、鳥獣被害の増加により農地が荒廃し、集落の活力や絆が失われることへの危機感から、住民総参加で創意工夫を凝らした取組みを行っている集落である。柵や防草ネットをメーカーに依頼して開発し、住民総出で設置するなど、集落全体での「むらづくり」に対する意識が高い。近年では、暮らしやすさから移住・定住者も現れるなど、好循環が生まれている。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <p>本県でも、農作物の鳥獣被害が深刻な問題になっている。宮地集落のような鳥獣被害対策の取組みや理想的な「むらづくり」を成功させる為には酒井アドバイザーのような核になるリーダー的な存在が不可欠であると感じた。様々な経験から考案し、開発された鳥獣の侵入防止柵や防草シートもさることながら、これら対策資材をうまく活用し地域をまとめているのは「人」である。住民の意識改革と合意形成から始まると言われたように、自分達の住む地域がどんな状態にあるのか、誰もが当事者意識をもって、全住民参加型の持続可能な「むらづくり」を進めていくことが大切である。</p>
関連領収書番号	312

活 動 事 項	県内進出企業の取組状況について調査。(会派 県外調査)
活 動 年 月 日	平成 30年 9月 7日(金)
場 所	今井航空機器工業(株)。 岐阜県各務原市金属団地 128番地
活動の相手方	今井航空機器工業(株) 代表取締役 今井哲夫氏 ほか
目的・内容・結果等	<p>【目 的】</p> <p>平成27年に新津ノ井工業団地(鳥取市)に進出を決め、平成28年から操業を開始している今井航空機器工業(株)の本社を訪ね、取組み状況や今後の見通しを調査するため。</p> <p>【内 容】</p> <p>航空機関連製造業としては県内初の進出となる今井航空機器工業(株)の本社を訪れた。米ボーイング社やブラジルのエンブラエル社など、大手航空機メーカーと取引がある同社は、国内外に生産拠点を持つが、リスク分散など災害に強い体制の構築や、優秀な人材確保を考慮して鳥取進出を決めたとのこと。技術開発部門を鳥取工場に集約し、加工の技術や工具の開発に取り組み、最新鋭の設備を整えて納期短縮など国際競争力の強化につなげることをめざしている。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <p>航空機産業は世界的に大きな成長が見込まれている。国内では中京圏など一部に集中しているが、鳥取へ進出した背景には災害時のリスク分散や、ポリテクセンターで高度な製造業の技能習得を行う県の事業が国に採択され、有能な人材確保が期待できる点も大きな要因であると思う。信頼性や安全性等の面から高い技術力を求められる中で、技能習得者の雇用においても大いに期待できる。企業誘致では今後とも様々な助成制度や交通アクセスの利便性向上をアピールして、若者の働く場を確保し都会への人口流出に歯止めをかけるべく取組みが必要である。</p>
関連領収書番号	312。

【様式例】

政 務 活 動 報 告 書

斉 木 正 一

活 動 事 項	JR伯備線高速化・新幹線化促進三県議会議員協議会 意見交換会。
活 動 年 月 日	平成 30年 11月 12日(月)。
場 所	ホテルルポール麹町。2階ルビー(東京都千代田区平河町 2-4-3)
活動の相手方	地元選出国會議員(石破茂衆議院議員 ほか4名) 国土交通省 (蒲生鉄道局長 ほか3名)
目的・内容・結果等	<p>【目 的】</p> <p>JR伯備線の高速化・快適性の向上について、また中国横断新幹線が整備計画路線へ早期に格上げされるよう意見交換を行って三県議会議員協議会として今後どのように活動していくのかを決めて更に取り組を進める。</p> <p>【内 容】</p> <p>三県の地元選出国會議員(石破衆議院議員、細田衆議院議員、竹下衆議院議員、逢沢衆議院議員、加藤衆議院議員)、国土交通省鉄道局長等と意見交換を行った。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <ul style="list-style-type: none">・次期整備新幹線は、現在整備中の路線が終わった後に議論が始まる流れであるため、具体的な時期等の目処はついていないが、今後とも引き続き熱意と希望をもって交渉にあたる必要がある。・整備計画路線への格上げにはさまざまな基本条件をクリアする必要がある。安定的な財源見通しの確保や収支採算性など、予算や安定した乗客数の確保が必要なこともあり、今後とも沿線一帯が機運を高め、三県議会議員、国會議員、またそれぞれの自治体が連携して様々な要望活動を行っていく必要がある。
関連領収書番号	1104~1109

平成30年度 J R 伯備線高速化・新幹線化促進
三県議会議員協議会 国会議員との意見交換会

次 第

日 時：平成30年11月12日（月）

7：30～8：30

場 所：ホテルルポール麴町 2階「ルビー」

1 開 会

2 意見交換

3 その他

4 閉 会

活動事項	中国横断自動車道 岡山米子線4車線化促進 総決起大会。
活動年月日	平成30年11月16日(金)。
場所	衆議院第1議員会館、B1階 大会議室 東京都千代田区永田町2-2-1
活動の相手方	国土交通省 池田道路局長 ほか NEXCO西日本 酒井代表取締役社長 ほか
目的・内容・結果等	<p>【目的】</p> <p>岡山米子線の全線4車線化及び、江府IC付近の付加車線の早期整備を求めて結集し、実現へ向けて更に国に訴えかけるため。</p> <p>【内容】</p> <p>岡山米子線の4車線化促進総決起大会が開催され、平井鳥取県知事、伊木隆司期成同盟会長(米子市長)、地元選出国會議員をはじめ、国土交通省、西日本高速道路(株) 等から総勢約100名の参加者があり、私も4車線化促進鳥取県議會議員連盟の会長として出席し、早期全線4車線化の実現と江府IC付近における付加車線の早期供用を求めた。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <p>総決起大会では、岡山米子線の全線4車線化及び平成29年12月に着工された江府IC付近の付加車線の早期整備、次の付加車線設置に向けた検討を進める決議を採択し、大会終了後、国土交通省及び西日本高速道路(株)に対し、4車線化早期実現のための要望書を手交した。</p>
関連領収書番号	1112~1116。

平成30年9月27日

中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進
鳥取県議会議員連盟 会員の皆様

中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進
鳥取県議会議員連盟 会長 斉木 正一

「中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進総決起大会」のご案内

中国横断自動車道岡山米子線（米子自動車道）は、産業・観光の振興など、地域経済の活性化に欠くことができない道路であり、鳥取県西部圏域のみならず中海・宍道湖・大山圏域の振興にとって、生命線ともいえる重要な道路であり、早期の全線4車線化が望まれるところであります。

このたび、本路線の4車線化早期実現を訴えるため、別紙のとおり「中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進総決起大会」が開催されますので、ご案内いたします。

なお、ご出席いただける方におかれましては、別紙出欠連絡表に必要事項を記載の上、平成30年10月9日（火）までに当議員連盟担当（議会事務局：尾崎、細田）あてにご回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※また、ご参加される場合、航空券や宿泊場所をご自身でご手配をお願いします。

（参考：総決起大会の日程等）

日時：平成30年11月16日（金）午前10時30分～午前11時30分

会場：衆議院第1議員会館B1階 大会議室

（東京都千代田区永田町2-2-1）

内容：①開会あいさつ

（予定）②来賓あいさつ

③意見発表

④決議

⑤閉会あいさつ



【担当】

鳥取県議会事務局 調査課 尾崎・細田

電話 0857-26-7463

FAX 0857-26-7461